

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	1-1-2		事業名	生後4か月までの全戸訪問
担当	保健福祉局保健所健康企画課 新田 TEL 622-5151			
全 体 計 画				
事業内容	<p>妊娠・出産・育児に関する正しい知識の普及と疾病・異常の早期発見、育児不安の軽減を図ることを目的に、妊娠婦及び新生児を対象に訪問指導を実施する。</p> <p>(1) 訪問対象 ・市内に居住する生後4か月までの全出生児及びその母親 ・訪問が必要と判断される妊娠婦</p> <p>(2) 訪問従事者 各区保健センターの保健師・助産師及び母子保健訪問指導員(保健師・助産師の有資格者)</p> <p><u>※事業費については、計画期間中の訪問指導者の対象拡大に係る事業費のみ計画に計上する(レベルアップ事業)</u></p>			
事業内容	<p><年度別の事業内容></p> <p>生後4か月までの全出生児及びその母親等を対象として訪問指導を実施 訪問指導の実施率は、次のとおり 〔実施計画〕 平成19年度:実施率85.8% 平成20年度:実施率90%(うちレベルアップ分27.8%) 平成21年度:実施率95%(うちレベルアップ分32.8%) 平成22年度:実施率100%(うちレベルアップ分37.8%)</p>			
事業内容・量・場所	<p>平成19年度事業内容(決算)</p> <p>【事業内容】 市内に居住する生後4か月までの全出生児とその母親、訪問が必要と判断される妊娠婦に対して訪問指導を実施した(平成19年7月より対象者を全出生児へ拡大)。 また、訪問従事者への研修会を開催した。</p> <p>【訪問実施実人員】 新生児:12,435件(うちレベルアップ分2,653件) 妊娠婦:12,389件(うちレベルアップ分2,757件) ※ 全訪問従事者(各区保健センターの保健師・助産師及び母子保健訪問指導員)による訪問実施実人員</p> <p>【訪問実施率】 平成18年度:63.5% 平成19年度:85.8% ※ 全訪問従事者による訪問実施率</p> <p>【研修会】 779回開催</p> <p>【事業費】 60,672千円(うちレベルアップ分13,882千円)</p>		<p>平成20年度事業内容(決算)</p> <p>【事業内容】 市内に居住する生後4か月までの全出生児とその母親、訪問が必要と判断される妊娠婦に対して訪問指導を実施した。 また、訪問従事者への研修会を開催した。</p> <p>【訪問実施実人員】 新生児:13,509件(うちレベルアップ分3,581件) 妊娠婦:13,460件(うちレベルアップ分3,671件) ※ 全訪問従事者(各区保健センターの保健師・助産師及び母子保健訪問指導員)による訪問実施実人員</p> <p>【訪問実施率】 平成19年度:85.8% 平成20年度:91.0% ※ 全訪問従事者による訪問実施率</p> <p>【研修会】 812回開催</p> <p>【事業費】 65,420千円(うちレベルアップ分18,630千円)</p>	
規模・件数等	<p>平成21年度事業内容(決算)</p> <p>【事業内容】 市内に居住する生後4か月までの全出生児とその母親、訪問が必要と判断される妊娠婦に対して訪問指導を実施した。 また、訪問従事者への研修会を開催した。</p> <p>【訪問実施数】 新生児:13,594件(うちレベルアップ分3,748件) 妊娠婦:13,518件(うちレベルアップ分3,839件) ※ 全訪問従事者(各区保健センターの保健師・助産師及び母子保健訪問指導員)による訪問実施実人員</p> <p>【訪問実施率】 平成20年度:91.0% 平成21年度:93.7% ※ 全訪問従事者による訪問実施率</p> <p>【研修会】 852回</p> <p>【事業費】 66,376千円(うちレベルアップ分19,586千円)</p>		<p>平成22年度事業内容(決算)</p> <p>【事業内容】 市内に居住する生後4か月までの全出生児とその母親、訪問が必要と判断される妊娠婦に対して訪問指導を実施した。 また、訪問従事者への研修会を開催した。</p> <p>【訪問実施実人員】 新生児:13,853件(うちレベルアップ分4,077件) 妊娠婦:13,771件(うちレベルアップ分4,227件) ※ 全訪問従事者(各区保健センターの保健師・助産師及び母子保健訪問指導員)による訪問実施実人員</p> <p>【訪問実施率】 平成21年度:93.7% 平成22年度:94.0% ※ 全訪問従事者による訪問実施率</p> <p>【研修会】 866回</p> <p>【事業費】 63,077千円(うちレベルアップ分16,287千円)</p>	

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	1-1-2			事業名	生後4か月までの全戸訪問			
達成目標の状況								
項目	17年度末 (現状)	18年度末 (実績)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (実績)	22年度末 (目標)	
新生児訪問実施率	62.2%	63.5%	85.8%	91.0%	93.7%	94.0%	100%	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)								
<p>■市民との連携、市民参加 (該当なし)</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] [人材協力] [情報協力] [その他の協力] (該当なし)</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当なし)</p>								
評価(成果)				課題				
<p>本事業は平成19年7月から母子保健訪問指導対象者を全出生児に拡大しており、平成20年度は年度当初から全出生児を対象とし、平成21年度以降も同様に訪問指導を実施している。その結果、新生児・妊産婦への訪問指導実人員、訪問指導実施率とともに、年々増加しており、計画策定時の目標値に近い数値で進行している。</p> <p>これにより、従来より多くの生後間もない子どものいる家庭へ訪問し、親子の健康状態の把握や育児に関する知識の普及、育児支援を実施できた。</p>				<p>全出生児への訪問指導の実施に向けて、母子健康手帳交付時、出生届提出時等の機会をとらえて、全出生児への訪問実施について対象者への周知を図り、可能な限り訪問指導を実施することにより、訪問実施率の向上に努め、育児支援を充実・強化していく。</p>				
今後の事業の予定・方向								
<p>母子健康手帳交付時等に対象者への事業周知を図り、生後4か月までの全出生児への訪問指導実施を目指す。</p> <p>育児不安・育児困難及び児童虐待が社会問題化する中で、平成23年度以降も事業は継続実施の必要があり、平成22年度と同程度の費用が見込まれる。</p>								

様式イ

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)